●節電促進キャンペーン「あなたの家庭の節電力を認定します。」夏の取り組み結果について

札幌市では、脱原発依存の実現のため、環境に優しい新たなエネルギーの活用や、節電をはじめとする省エネルギーの取り組みを進めており、その取り組みの一環として、節電促進キャンペーン「あなたの家庭の節電力を認定します。」を実施しているところです。

このたび、夏の同キャンペーンに参加した市民モニターの取り組み結果を集計したところ、56%の世帯が、家電機器の使い方の工夫やLED照明の導入などに取り組んだことにより、電力消費量の前年同月比マイナス15%を達成したことが分かりました。(速報値:参加した500世帯のうち、確認が取れた340世帯の取り組み結果の集計)

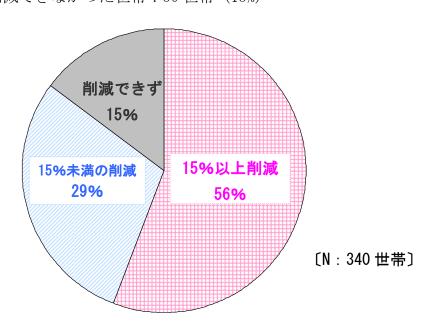
札幌市では、これらの市民モニターが行った省エネ・節電方法を広く周知するなど、引き続き、さまざまな省エネルギーの取り組みを進めていきます。

1 夏の節電促進キャンペーンの概要について

- ・ 市民モニター500 世帯を募集し、平成23年8月から10月までの3カ月間の電力消費量が前年同月比マイナス15%を達成した世帯に対して、節電達成認定証としてウィズユーカード(500円券)を贈呈。
- ・ 期間中は、ワットチェッカー*の貸し出しや相談窓口の設置など、目標達成に向けた 支援を実施。
 - ※ コンセントに差し込むだけで、家電製品自体の電力消費量や家庭における CO_2 排出量を測ることができる機器。テレビの明るさ調整や冷蔵庫の温度設定調整等を行った後、ワットチェッカーを活用することで、節電効果を確認しながら気軽に家庭で省エネ・節電することができる。

2 夏の節電促進キャンペーンの取り組み結果(速報値*)について

- ※ 市民モニター500 世帯のうち、平成23年11月22日現在で確認の取れた340世帯の取り組み結果。
- (1) 電力消費量が前年同月比マイナス 15%以上の世帯: 191 世帯(56%) このうち、電力消費量が前年同月比マイナス 30%以上の世帯: 35 世帯(10%)
- (2) 電力消費量が前年同月比マイナス 15%未満の世帯: 99 世帯 (29%)
- (3) 電力消費量を削減できなかった世帯:50世帯(15%)



3 市民モニターが行った省エネ・節電方法について

- (1) 電気をこまめに消す
- (2) 使用していないコンセントを抜くことによる待機電力の削減
- (3) 家電機器の使い方の工夫(冷蔵庫の温度設定やテレビの明るさ設定の見直し)
- (4) LED 照明の導入や冷蔵庫の買い替え など

4 冬の節電促進キャンペーンの概要について

(1) 対象

公募する市民モニター500世帯

(2) 募集期間

平成 23 年 11 月 1 日~11 月 30 日

(3) 応募方法

コールセンター (222-4894) に電話で申し込み。先着順。

(4) 取り組み期間

平成23年12月から平成24年2月までの3カ月間

- (5) 内容
 - ・ 3カ月間の電力消費量が前年同月比マイナス15%を達成した世帯に対して、節電達成認定証としてウィズユーカード(500円券)を贈呈。
 - ・ 期間中は、ワットチェッカーの貸し出しや必要に応じて節電のアドバイスを実施。
 - ・ キャンペーン終了後、市民モニターが行った省エネ・節電方法を集約し、広く市 民に周知していく予定。

<節電達成認定証>



問い合わせ先

環境局環境都市推進部環境計画課 大平・高田

電話:211-2877